

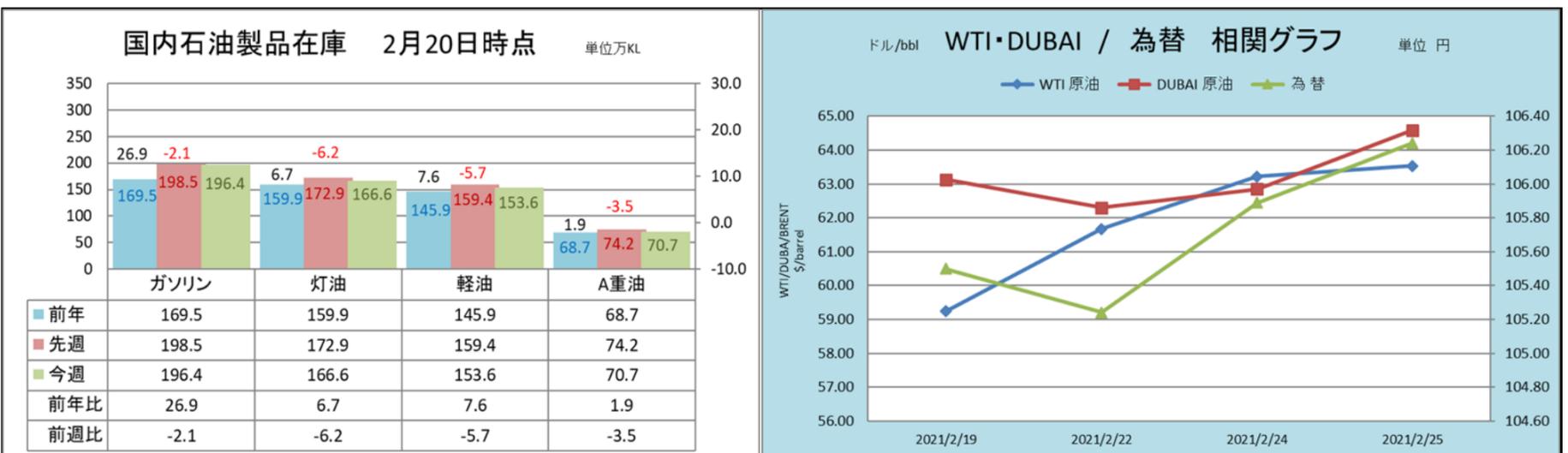
イデックスオイルレポート ~For a week~

2021/2/26作成 (株)新出光

【概況】 <調整の売りが入りつつも、依然上昇傾向>

- 19日、米国の主要石油関連施設が集積するテキサス州では、先週末から異例の寒波が続いています。ただ、寒波の影響を受けた地域の電力と水道が復旧しつつあり、石油関連各社が施設の再稼働の準備を始めたとの報道があったため、供給懸念などを背景とした買いが一服し、利益確定の売りが台頭しました。
- 22日、石油関連施設の操業再開に向けて準備を進めていますが停電やパイプの凍結により復旧作業は遅れており、通常の体制に戻るまでに数週間かかるとの見方が浮上したことで、相場は供給不安を背景にじりじりと上昇し、WTI原油で61ドル台に乗せました。また、OPECプラスが、3月4日に開く会合で、4月以降も現行の協調減産枠をおおむね維持する公算が大きいとの情報が伝わったことも強材料となり相場は高値圏で推移しました。
- 23日、相場は朝方に利益確定の売りに押され、WTI原油で一時60.67ドルまで下落しましたが、売り一巡後は売り買いが交錯しました。寒波の影響で閉鎖していた米南部の石油供給網の復旧遅延をめぐる根強い警戒感が相場の下支え材料となったようです。
- 24日、寒波の影響で閉鎖していた石油供給網の復旧が遅れることへの根強い警戒感が相場の下支えとなりました。米エネルギー情報局(EIA)によると、寒波の影響で19日までの週の原油生産は日量110万バレル減少しています。製油所の原油処理量も2008年以来の水準に落ち込んだと伝わった一方で、米株価が史上最高値を更新し景気回復期待を背景にエネルギー需要見通しに楽観的な見方が広がったことも、原油買いを後押ししました。
- 25日、EIAは24日、今半ばに米南部テキサス州を襲った寒波により、先週の米産油量が1割程度減少したと報告しました。ただ、周辺の石油関連施設が徐々に操業を再開しつつあることや、OPECプラスが3月4日に開く会合で、現行の協調減産措置を4月から小幅に緩和するとの観測が相場の上値を抑え、一時売りが先行しました。

2月26日 17:00現在 WTI原油 62.98ドル 為替 1ドル 106.07円



	次回元売変動予測	
	3/4~	元売変動予測
ガソリン	➡	+1.5~+2.0
灯油	➡	+1.5~+2.0
軽油	➡	+1.5~+2.0
A重油	➡	+1.5~+2.0
LSA	➡	+1.5~+2.0

※現段階の原油コストによる予想です。

【製品卸価格】 <月内最後の販売で二極化>

《今週》今週の元売り仕切り改定は「+1.0円」の値上げでした。コスト予測は+1.0円と+1.5円で二分していましたが、予想よりも上がらなかったと感じたディーラーが多かったようです。市況は月内枠を消化し終えたディーラーとまだ残しているディーラーで価格も二極化しており、エリアによってもその状況はまちまちとなっています。

《2月27日以降》来週の元売り改定は現状の原油コストと調整金「+0.5」を含め「+1.5~+2.0円」の値上げ予測です。週末は月替わりのリセット値上げ前の需要が多少ありそうですが、値上げ改定前にある程度買っているため、そこまで旺盛では無いようです。月内の市況を形成しているのは引き続き月間リンクの玉ですが、玉が薄くなってきたエリアでは少し高値でも引き取ってくれる買い手もいるようです。週明けの3月月初分の市況は月間リンクの玉は一旦売り控えの動きが広がり、週決め玉が販売しやすい状況になると思われれます。灯油は気象庁の予報からも暖くなる可能性が高く、月初から早めの消化売りが始まることも十分考えられます。

【トピック】 <製油所稼働状況>

現在停止している製油所はENEOSの仙台、千葉、大分の3つの製油所です。仙台製油所は地震による緊急停止で依然として止まったままです。千葉製油所は定修の為稼働を停止し、4月中旬ごろ再稼働の予定となっています。大分製油所は事故のまま停止しており、2021年の夏頃稼働を再開するべく工事が進められているようです。直近の製油所の定修予定としては、ENEOS堺製油所と昭和四日市石油四日市製油所が5~7月、太陽石油菊間製油所が6~7月となっています。また石油元売りは生産得率に変化を付けてきており、ガソリンの得率を先週比5%増加の34%、灯油の得率を先週比4%減少の13%としています。最近気温が20℃を上回る日もあるなど暖かくなりつつあり、気象庁も3月4日以降は暖かくなると予報しております。生産得率の変化は暖房需要の低下による灯油の供給過剰を防ぐための施策と見て取れますが、このまま暖かい気温で推移することになると3月の灯油の出荷は非常に鈍くなる可能性が高そうです。